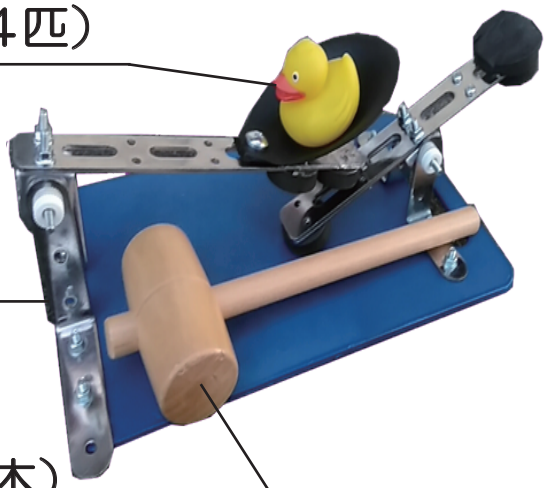
【運営管理者用】あひる飛ばし　１／５

●商材の名称

的（３個）

ランチャー（１台）



あひる（４匹）

ハンマー（１本）

レスキューキット

（※ランチャーの台数に関係なく１箇所に付き１セット）

工具を入れてあります

●ランチャーの持ち方

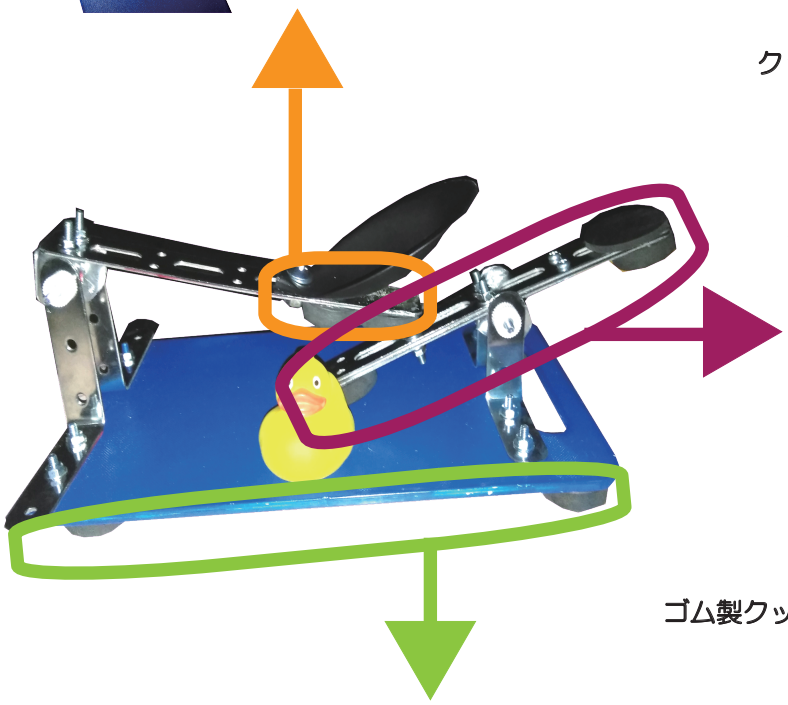
左図のように、ランチャーの後方を持ちます。
金属部分は精密なため、極力持ち運ぶときは
持たないようにしてください。

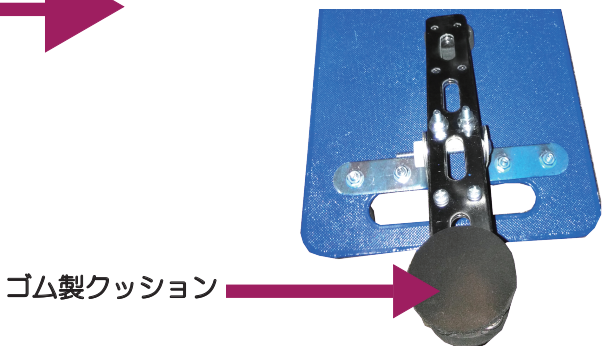
【運営管理者用】あひる飛ばし　２／５

●クッションパーツが付いているかを確認しましょう

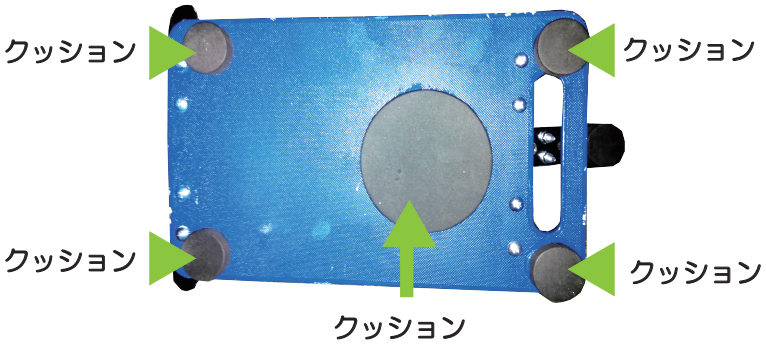
左の写真のように２つクッションが
付いています。
外れている場合は両面テープなどで
くっつけて下さい。

上記写真のようにシーソーの下側に２つ
クッションと





ハンマーで叩く箇所にゴム製の
クッションが１つ付いています。
外れている場合は両面テープなどで
くっつけて下さい。



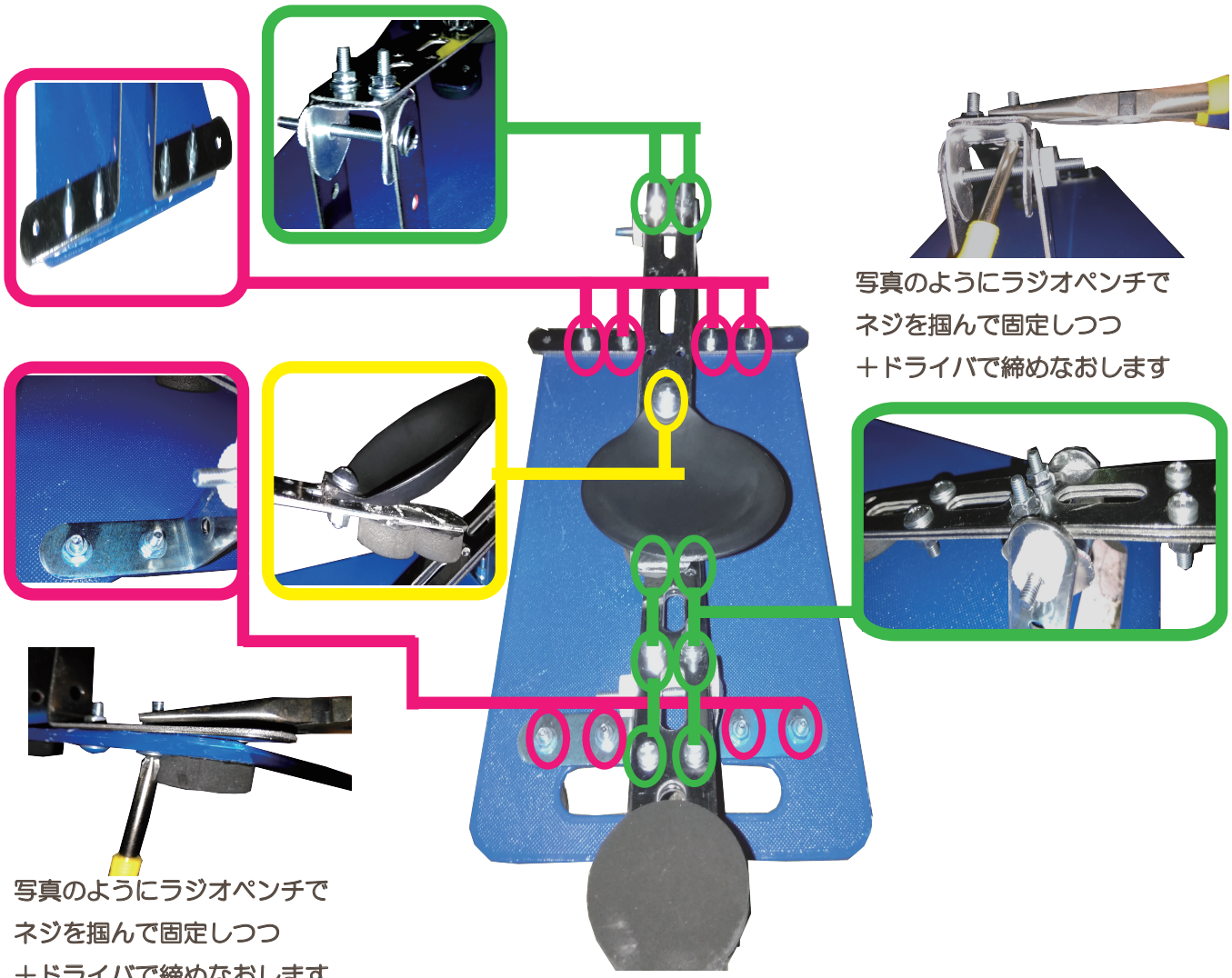
右写真のように底の四隅にクッションが付いており
底の中心から後方側にもクッションが付いています。
（機種によって付いている位置が異なる場合があります）
外れている場合は両面テープなどでくっつけて下さい。

※故障の原因となりますので必ず２４～３０回飛ばすごとに
１回ランチャーの上記点検をお願いします

【運営管理者用】あひる飛ばし　3／5

●ネジがゆるんでいないか確認します

〇が付いている箇所のネジを目視と触ってチェックします。ランチャーは強い衝撃を受けるため
ネジがどうしても、ゆるみます。念のため工具で締めなおしてください。



六角ナット

フランジナット

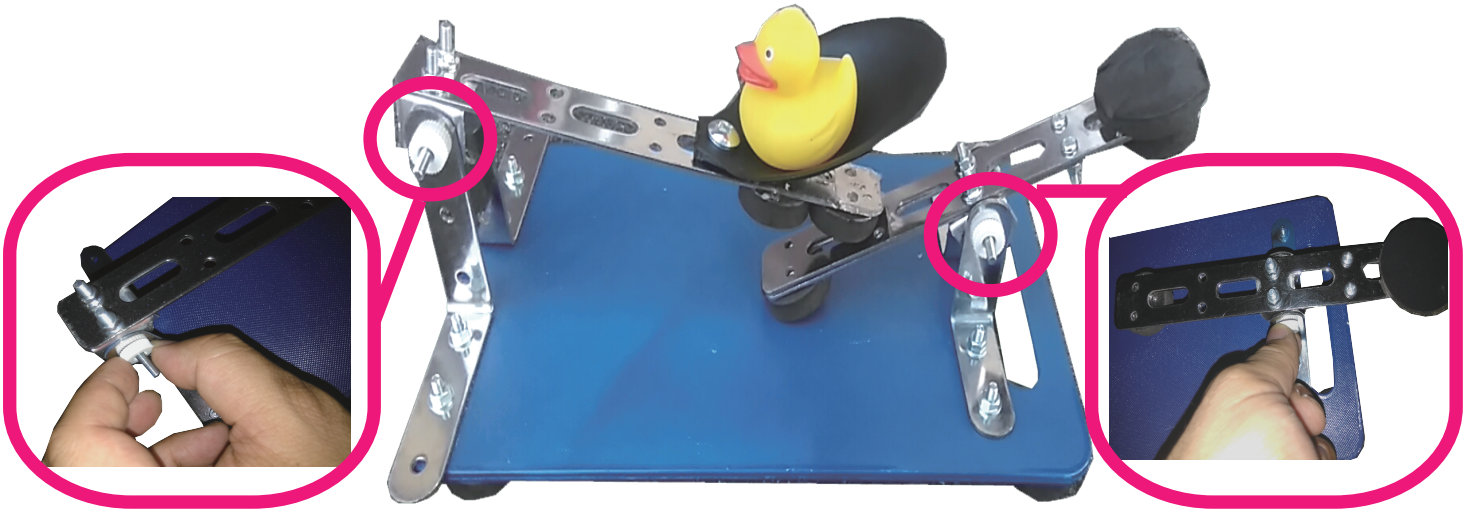
【補則】赤の〇は 4mm なべネジ＋六角ナット、緑の〇は 4mmトラスネジ＋フランジナット
黄色の〇は 6mmトラスネジ＋フランジナットで締めてあります。
レスキューキットはフランジナットとトラスネジのみ入っています。
六角ナットや 4mm なべネジを紛失した場合、代替でフランジナットや 4mmトラスネジを
使用してもかまいません。

※故障の原因となりますので必ず１２～１５回飛ばすごとに
１回ランチャーの上記点検をお願いします

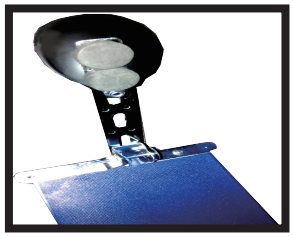
【運営管理者用】あひる飛ばし　４／５

●軸の微調整

〇が付いている箇所のネジをいったん、締めます。そして、ゆるめて下さい。

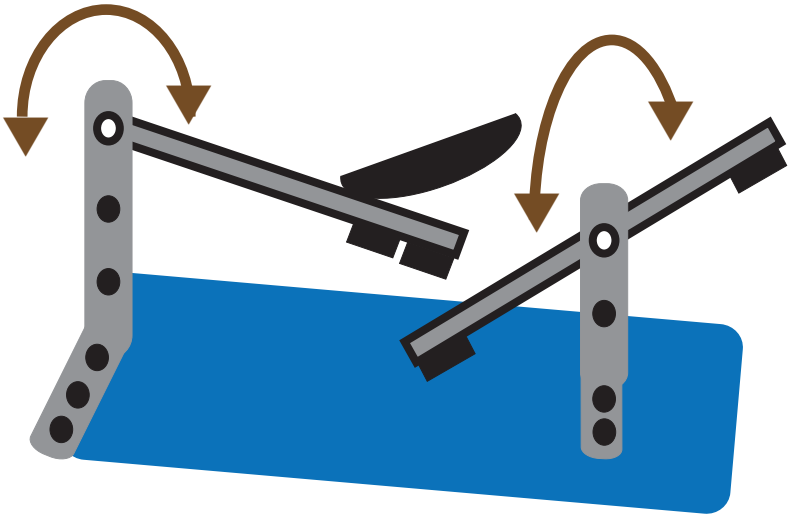


上の写真のように時計回りに締めていくと、シーソーの動きが硬くなります。いったん、動きが、硬い状態にします。
（あまり強く締めすぎないようにして下さい。中のコの字の支え金具が折れてしまい使えなくなる場合があります）



シーソーの動きが硬くなると、左右の写真のように
シーソーが途中で止まったり、ひっかかるような
動きになります。

次に反時計回りに回して、シーソーが、止まることなくスムーズに動く位置まで、少しずつ緩めて調整完了です。

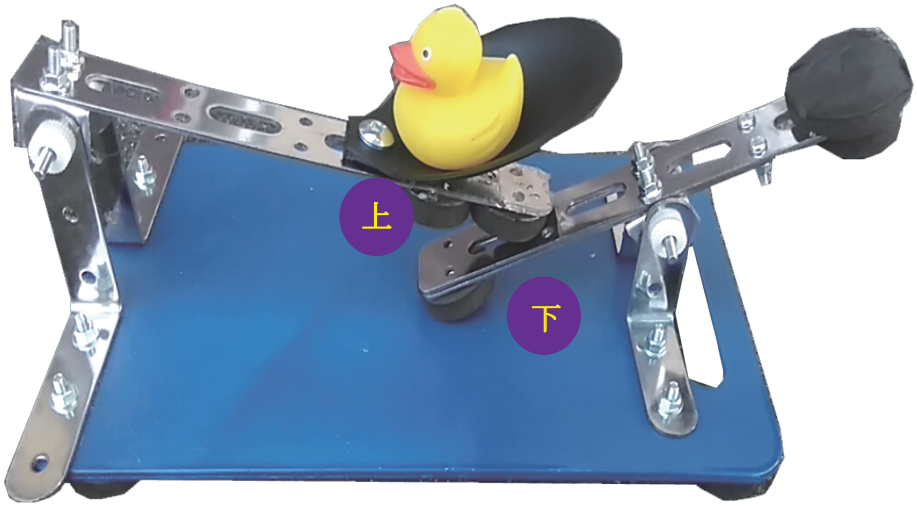


※故障の原因となりますので必ず１２～１５回飛ばすごとに
１回ランチャーの上記点検をお願いします

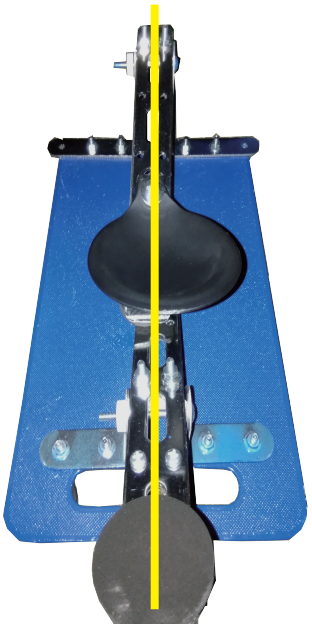
【運営管理者用】あひる飛ばし　5／5

●ランチャーの置き方

シーソーの重なりが下のＡ写真のように互い違いになるように組んでおきます。アヒルが飛ぶシーソーがハンマーで叩くシーソーより上に重ねます。シーソーには、あそびを付けていますので、
どちらのシーソーともが、Ｂ写真のようにだいたい一直線になるようにセットします。



だいたい一直線



これでゲームできます

●こういうケースは注意してください

ランチャーをハンマーで叩こうとしている際に、その周囲に顔が近づいていないか注視してください。
またランチャー周囲やアヒルの飛ぶ先にも人がいない事を確認し、人がいる場合は、ゲームを止めて
離れるように注意を促してください。監視する人がいない時やゲームをする人以外には
ランチャーやハンマーにはお手を触れさせないようにしてください。

以下の様な人へのゲーム使用は、させないで下さい。

- ふざけてハンマーを振り回す人
- 的とは全く関係ない方向へ向けて飛ばそうとする人
- 言葉が通じない人または、注意や説明を聞かない人
- 力が無く、ハンマーをまともに持てない人
- 複数人で一緒にハンマーを持って叩こうとする人
- 視力が著しく弱く、周囲が見えない人
- 泥酔者・心神喪失者、癲癇持ち
- あきらかに挙動や言動が正常と取れない人
- 体調がすぐれない人
- そのほか、危険を及ぼす行為を犯しそうな人

こんな状況での使用はダメ！